



## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社アルファポリス

上場取引所 東

コード番号 9467 URL <https://www.alphapolis.co.jp/company/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶本 雄介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理本部本部長 (氏名) 大久保 明道

TEL 03-6277-0123

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,076	27.0	713	36.2	715	36.1	443	36.1
2024年3月期第1四半期	2,421	26.8	524	21.4	525	21.2	325	21.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	45.77	
2024年3月期第1四半期	33.64	

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	14,390		12,132		84.3	
2024年3月期	13,946		11,689		83.8	

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 12,132百万円 2024年3月期 11,689百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		0.00	0.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		33.00	33.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	12.2	2,510	10.5	2,520	10.6	1,560	11.2	161.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	9,687,400 株	2024年3月期	9,687,400 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	270 株	2024年3月期	270 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	9,687,130 株	2024年3月期1Q	9,687,130 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間(2024年4月1日から2024年6月30日まで)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復が続いているものの、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念等による海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響が懸念される等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属する出版業界におきましては、2024年上半年(1月から6月まで)の紙と電子を合算した出版市場(推定販売金額)は、前年同期比でマイナスとなりました。公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所によると、2024年上半年の紙と電子を合算した推定販売金額は前年同期比1.5%減の7,902億円となり、その内訳は、紙の出版物については同5.0%減の5,205億円、電子出版については同6.1%増の2,697億円と、紙の市場が前年同期を下回った一方で、電子出版市場の堅調な拡大が続いております。

こうした環境の中、インターネット発の出版の先駆者である当社は、「これまでのやり方や常識に全くとらわれず」、「良いもの面白いものが望まれるものを徹底的に追求していく」というミッションの下、インターネット時代の新しいエンターテインメントを創造することを目的とし、インターネット上で話題となっている小説・漫画等のコンテンツを書籍化する事業に取り組んでまいりました。

当第1四半期累計期間における書籍のジャンル別の概況は以下の通りであります。

#### ① ライトノベル

当第1四半期累計期間の刊行点数は77点(前年同期比7点減)となりました。2024年7月からTVアニメ放送を開始する『異世界ゆるり紀行』の最新巻16巻を刊行し、さらに既刊の増刷及び出荷を行ったことで、同シリーズの売上が大きく伸びました。また、2024年1月から6月にかけてTVアニメ第2期を放送した『月が導く異世界道中』の原作小説が、アニメ放送に伴う新規読者の獲得等により、特に電子書籍販売において新刊及び既刊の販売数を大幅に伸ばし、当ジャンルの売上が大きく牽引いたしました。

結果、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期を大幅に上回る着地となりました。

#### ② 漫画

当第1四半期累計期間の刊行点数は前年同期を上回る45点(前年同期比10点増)となりました。当四半期にTVアニメ放送を行った『月が導く異世界道中』『Re:Monster』『THE NEW GATE』の漫画シリーズが、アニメの販促効果により想定を上回る好調な売れ行きを示し、売上が大きく牽引いたしました。また、女性向け漫画レーベル「レジーナCOMICS」「アンダルシュCOMICS」から刊行した複数の新作シリーズも親和性の高い電子書籍販売において好調に推移し、売上に貢献いたしました。

結果、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期を大きく上回る着地となりました。

#### ③ 文庫

当第1四半期累計期間の刊行点数は前年同期を上回る52点(前年同期比9点増)となりました。人気シリーズ『居酒屋ぼったくり』の著者による時代小説『きよのお江戸料理日記』の続刊が引き続き好調に推移し、当ジャンルの売上が牽引いたしました。さらに、女性向け恋愛小説レーベル「エタニティブックス」のシリーズ累計29万部超のヒット作『君が好きだから』の完全版を刊行する等、取り扱いジャンルの強化にも引き続き注力してまいりました。

しかし、開拓中のジャンルにおける刊行を強化した反面、刊行書籍1点あたりの発行部数は前年同期より減少したことから、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期を下回る金額で着地いたしました。

#### ④ その他

当第1四半期累計期間の刊行点数は2点(前年同期比1点増)となりました。当社のWebコンテンツ大賞「第11回絵本・児童書大賞」において優秀賞を受賞した絵本『ぼくたちはまっているんだ』を刊行する等、強化中の絵本ジャンルの更なる拡大等に取り組んでまいりました。

結果、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期を上回る金額で着地いたしました。

以上の活動の結果、当第1四半期累計期間の売上高は3,076,099千円(前年同期比27.0%増)、営業利益は713,681千円(同36.2%増)、経常利益は715,189千円(同36.1%増)、四半期純利益は443,417千円(同36.1%増)となり、特に当第1四半期累計期間の売上高は、四半期単位で過去最高を更新いたしました。

(注) シリーズ累計部数：同作品の続編に加え、同作品の漫画及び文庫を含む。また部数は電子書籍販売数を含む。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## ① 資産

当第1四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末に比べ315,119千円増加し、13,601,552千円となりました。これは主に、売掛金が増加（前事業年度末比260,010千円増）したこと並びに現金及び預金が増加（同32,035千円増）したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ129,267千円増加し、789,262千円となりました。これは主に、投資その他の資産が増加（同134,990千円増）したことによるものであります。

## ② 負債

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末に比べ4,260千円増加し、2,227,769千円となりました。これは主に、未払法人税等が減少（前事業年度末比135,140千円減）したこと、賞与引当金が減少（同42,214千円減）したこと並びに買掛金が減少（同22,020千円減）した一方で、返金負債が増加（同17,594千円増）したこと、未払金が増加（同14,364千円増）したこと並びに流動負債のその他が増加（同172,302千円増）したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ3,289千円減少し、30,610千円となりました。これは主に、長期借入金の減少（同2,499千円減）によるものであります。

## ③ 純資産

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ443,417千円増加し、12,132,434千円となりました。これは全て、利益剰余金の増加によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,707,339	9,739,374
売掛金	2,971,515	3,231,525
製品	332,277	319,708
仕掛品	235,240	252,245
その他	40,060	58,697
流動資産合計	13,286,432	13,601,552
固定資産		
有形固定資産	74,414	71,301
無形固定資産	22,169	19,559
投資その他の資産	563,410	698,400
固定資産合計	659,994	789,262
資産合計	13,946,426	14,390,814
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	84,854	62,833
1年内返済予定の長期借入金	12,956	10,436
未払金	818,731	833,095
未払法人税等	421,213	286,073
賞与引当金	59,349	17,135
投稿インセンティブ引当金	25,626	27,520
返金負債	484,963	502,557
その他	315,814	488,116
流動負債合計	2,223,509	2,227,769
固定負債		
長期借入金	25,843	23,344
その他	8,057	7,266
固定負債合計	33,900	30,610
負債合計	2,257,409	2,258,380
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	863,824	863,824
資本剰余金	853,824	853,824
利益剰余金	9,972,005	10,415,423
自己株式	△637	△637
株主資本合計	11,689,017	12,132,434
純資産合計	11,689,017	12,132,434
負債純資産合計	13,946,426	14,390,814

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,421,312	3,076,099
売上原価	607,012	778,049
売上総利益	1,814,300	2,298,050
販売費及び一般管理費	1,290,123	1,584,368
営業利益	524,177	713,681
営業外収益		
受取利息	0	10
前払式支払手段失効益	1,462	1,574
その他	88	0
営業外収益合計	1,552	1,585
営業外費用		
支払利息	48	77
営業外費用合計	48	77
経常利益	525,680	715,189
税引前四半期純利益	525,680	715,189
法人税等	199,758	271,771
四半期純利益	325,922	443,417

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、出版事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	6,246千円	8,129千円